

湘南西部障害保健福祉圏域相談支援ネットワーク形成等事業



かながわ湘南西障福ナビだより



発行元：社会福祉法人常成福祉会 みなせ相談支援センター

〒259-1306 神奈川県秦野市戸川 26-1

☎ 0463-71-5872 Fax 0463-73-7875 E-mail: soudan@jousei.or.jp

令和7年度第1回湘南西部圏域自立支援協議会を開催しました（報告）

7月10日（木）に平塚市青少年会館において開催しました。当日は、委員及びオブザーバー35名にご出席をいただきました。主な議題（内容）は以下のとおりです。



【会長及び副会長の選任（令和7年度～8年度）】

- 会長に遠藤委員（平塚市自立支援協議会 会長）、副会長に相原委員（秦野市手をつなぐ育成会 会長）が選任されました。

【令和7年度湘南西部障害保健福祉圏域相談支援ネットワーク形成等事業 事業計画（案）】

- 事業計画（案）について全会一致で承認されました。

【市町協議会の取り組みの共有】

- 相談支援体制や計画相談の推進、就労支援（就労選択支援含む）、児童期支援、災害時対応等の共通性の高い内容のほか、にも包括支援（精神障害）や移動支援など地域の部会等で活発な検討が進められています。
- 圏域ナビにおいても相談支援を軸とした市町の協議会や部会等に参画させていただいており、地域の強みや課題を共有しながら連携し、事業を推進しています。

【協議会の三層構造の活用、県域共通目標の取り組みについて】

- 圏域相談支援ネットワークでは委員の皆様に共通目標の達成を目指し、活動を推進するための協力をお願いしていますが、圏域内で幅広く共有し、連携が図れるよう県障害福祉課の協力も得ながら説明をさせていただきました。また、昨年度末に神奈川県障害者自立支援協議会研修企画部会が作成した「相談支援従事者人材育成ビジョン（改訂版）」を配布し、相談支援専門員の人材育成や相談支援体制づくりについて共有しています。

（県域共通目標）

計画相談支援のセルフプラン率の削減に向けた取り組み

- 神奈川県では、全国的に見てもセルフプラン率が高い状況が続いており、県全体でセルフプラン率を削減することを目標に掲げています。これは数字を減らすことが目標ではなく、本人中心支援を推進する上で相談支援を必要とする人たちに繋げていくことが狙いです。人材不足など課題はありますが、関係者の皆様と力を合わせながら取り組みを進めていきます。委員からは、協議会レベルでの検討と推進、相談支援体制（基幹相談支援センターや委託相談支援事業所、指定特定相談支援事業所の相互補完）を活かした計画相談支援の取り組みなど意見が挙げられました。

グループホームの支援体制の確保、支援の質の向上に関する課題への取り組み

- 暮らしの場として重要な社会資源であるグループホームですが、当圏域では支援の質や権利擁護、人材確保、運営方法等の課題を共有し、地域や圏域でも取り組みを進めてきました。

委員からは、協議会の枠組みを活用したグループホームの連絡会を組織し、事業所間の繋がりや支援に必要な知識・技術、権利擁護に関する研修による人材育成の取り組みについて意見が挙げられました。湘南西部圏域では、圏域グループホーム連絡会も組織されているため、引き続き、地域や関係団体と連携し、課題の軽減や解消に向けて取り組んでいくことを確認する機会になりました。

【就労選択支援について】

- 10月から始まる新制度「就労選択支援」について、就業・生活支援センターサンシティの山崎委員より概要説明を頂いた後、地域や教育の現場での準備状況について意見交換を行いました。この時点では情報収集や制度、支援内容を理解しながら各種調整を進めている段階でしたが、支援学校や就労支援事業所、相談支援事業所間の連携、支援員の確保、地域格差への対応が課題として共有されました。

その他、湘南西部圏域における「あんしんネット」の実施状況、関係機関からの研修情報などを共有し、閉会しました。次回は令和8年2月18日（水）に開催する予定です。

- 圏域協議会で共有及び検討した課題は、8月21日（木）に開催された神奈川県障害者自立支援協議会に報告をしています。また、県域共通目標に関しては、圏域ナビ事業者連絡調整会議において各エリアの強みや実践に係る情報を共有し、相互に参考にできるように取り組んでいます。これらの情報は、圏域主催の会議や市町部会等の機会を活用しながら共有させていただきます。

湘南西部圏域の事業予定（研修会・連絡会・会議等）

【指定特定相談・指定障害児相談の経営の在り方研修会の開催】

- 共通目標（セルフプラン削減）の取り組みとして、県央・県西圏域と合同で開催します（10月20日）。研修では、制度の理解と活用による計画相談の実践、事業所管理者による実践報告、参加者による意見交換という構成で実務に反映できるよう企画しています。

【圏域相談支援「拡大」ネットワーク会議の開催】

- 7月9日（水）に県協議会研修企画部会主催にて開催された基幹相談支援センター連絡会を踏まえ、圏域内の基幹相談支援センターや委託相談支援事業所、主任相談支援専門員、市町行政等を主な対象とした連絡会（拡大NW）を開催します（11月5日）。共通目標を軸に、地域実践の共有や課題への検討を行う予定です。

【圏域重心・医療的ケア支援 NW×湘南西部ランチ 多職種連携促進ネットワークの開催】

- 11月14日（金）に「ライフステージにおける多職種連携」をテーマに福祉や医療、教育、行政機関等の様々な方にお集まりいただき、児童期と成人期の支援実践報告と情報・意見交換を行う場を企画しています。地域では各種会議が開催されていますが、その中で実践に即した学びや気づき、情報を得たい、人的なネットワークを広げたいという声から開催する運びとなりました。実践に繋がれる機会になるよう準備を進めます。

- 上記のほか、圏域グループホーム連絡会と連携し、連絡会や研修会を実施します。それぞれの概要は本誌や会議等の機会でも共有させていただきます。

【あとがき】暑かった夏も少しずつ秋を感じる季節になってきました。皆さんにとっての秋の楽しみとは。夏の疲れを癒しつつ、気温の変化で体調を崩されないようお過ごしください。次回は12月の発行になりますが、この間も地域の皆さんと協力しながら事業を進めて参りますので、引き続き、本事業へのご協力をよろしくお願いいたします。